

26 県経評第 1 号
平成 26 年 12 月 15 日

福島県病院事業管理者
丹羽 真一 様

県立病院事業経営評価委員会
委員長 竹之下 誠 一

県立病院改革プラン取組状況の評価について

去る平成 26 年 10 月 29 日に平成 26 年度福島県立病院事業経営評価委員会を開催し、平成 21 年度から平成 25 年度までの 5 年間の取り組みについて点検を行いました。会津医療センターの整備や不良債務の解消、病棟再編に伴う人員配置の適正化など、一定の成果が認められ、概ね妥当であると評価できます。

なお、より住民・患者の視点に立った県立病院の経営改善を進めるため、当委員会設置要綱第 2 条の規定に基づき、下記のとおり助言を行いますので、今後の県立病院の運営にあたっては、当該意見を踏まえ実施願います。

記

1 2025 年を見据えた医療提供体制の構築について

平成 26 年 6 月に公布・施行された医療介護総合確保推進法では、病床機能報告制度と、それを基に都道府県で策定する地域医療ビジョンに加え、更なる機能分化を推進するため、県と医療関係者、医療保険者等の関係者との協議の場を設けることが盛り込まれていることから、各県立病院においては、今後予定されている協議を見据え、地域の状況や他の医療機関の状況等を踏まえながら、自院の目指すべき方向性等を整理しておく必要がある。

2 医師・看護師等の確保について

医師や看護師をはじめとした医療従事者の確保を図る観点から、他職種（医師、看護師、薬剤師等）との役割分担の促進や医師事務作業補者等の配置、勤務体制の工夫など、勤務環境改善に向けた取り組みを推進するとともに、職員のキャリア形成支援を行うなど、働きがいのある職場づくりに努める必要がある。